

令和5年1月（第1回）教育委員会会議事録

1.開催の日時及び場所

令和5年1月17日（火）18:00～18:45

市役所本庁 4階 教育委員室

2.出席委員の氏名

野口 政吾 教育長

田村賢二郎 委員

山野あい子 委員

川崎 裕美 委員

重村 美帆 委員

3.その他議場に参加した者

上村教育部長、床本次長、三好教育総務課長、伊藤教育総務課副課長、河村教育総務課係長

4.傍聴者

なし

5.趣 旨

教 育 長：ただ今から、令和5年1月17日の第1回教育委員会会議を開催いたします。
本日は、委員全員が出席しているため会議として成立していることを最初に報告します。また本日は傍聴の申し出はありませんでした。

教 育 長：また、今回の資料と合わせて送付しました、令和4年12月21日開催の令和4年第12回の議事録について、御意見等ありましたでしょうか。
(全員異議なし)

教 育 長：それでは、令和4年第12回教育委員会会議の議事録について、承認とさせていただきます。

教 育 長：次に、本日の会議録署名委員の指名についてですが、本日の会議録署名人は重村委員にお願いします。

教 育 長：それでは本日の議題ですが、その他の事項として「寄附の報告について」の1件となっています

教 育 長：教育委員会会議は、公開を原則としていますので、本日の議題について全て公開としてよろしいか
(全員異議なし)

教 育 長：異議がないようですので、本日の議題は全て公開とさせていただきます。

教 育 長：議題に入る前に、12月議会が終了したことから12月議会の報告を事務局からお願いします。

事 務 局：それでは教育総務課から説明します。12月議会では一般質問として6名の議員から質問がありました。まず荒川議員からは、学校給食費の無償化についての質問がありました。次に猶議員からは、教員の負担軽減についての質問がありました。次に、新城議員からは学校給食費の負担軽減についてと学校教育における諸課題への取組についての2点の質問がありました。また、青谷議員からはコロナ禍における児童・生徒の学校生活についての質問がありました。

次に、早野議員からは市内の小中学校にける不登校児童生徒の現状とその推移と対策についての質問がありました。最後に笠井議員からは、市史編さん事業についての質問がありました。説明は以上です。

教 育 長： ただ今の説明に対して、ご意見ご質問をお願いします。

(全員意見なし)

委 員： 青谷議員の質問に関連してですが、学校での黙食については子どもたちにとってのマイナス面も無視できない状況だとは思いますが、それについて文部科学省の動向はどうなっているのでしょうか。

教 育 長： これにつきまして、文部科学省も黙食を徹底するようには言っておらず、地域の感染状況に応じて対応するようには通知がありますが、学校は３年前のコロナの発生後はほぼ黙食を行ってきました。今年に入って新型コロナの感染状況が改善していた時期に、福岡市などのいくつかの自治体で黙食の緩和の動きが出てきました。そこで、青谷議員から宇部市でも黙食緩和についての質問がありました。給食時間は食を楽しむと同時に子どもたちのコミュニケーションを深めることも大事なので、ずっと黙食することは望ましくないもので緩和について検討していく必要があるのですが、感染者数が増加している間はなかなか黙食の緩和に踏み切る学校はない状況です。今後は、感染者数が下降していけば、学校に黙食の緩和について改めて通知を行うこととします。

教 育 長： 次に、その他の事項で寄付の報告を事務局からお願いします。

事 務 局： １２月の寄附について報告します。まず令和４年１２月８日に匿名の方から、平成２４年度から通算１２８回目３，０００円の御寄附を交通遺児のためとしていただきました。また、１２月１５日にあいおいニッセイ同和損害保険株式会社MS&ADゆにぞんスマイルクラブ理事長白石祐介様より特別支援教育青い鳥基金に８０，０００円のご寄附をいただきました。説明は以上です。

教 育 長： 議題については以上となりますが、他に何かありますか。

(全員意見なし)

教 育 長： 以上をもちまして、本日の会議を終了します。